

バージョンアップする 後席用モニターと組み合わせる

本機のソフトウェアをバージョンアップできます。

準備

- 下記サイトからダウンロードした更新プログラムが保存されたSDメモリーカードを本機に挿入してください。(P.108)
<http://panasonic.jp/navi/>

1 情報・設定メニュー (P.25) から システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から その他設定を選ぶ

3 バージョンアップを選ぶ

4 アプリケーションを選ぶ

5 はいを選ぶ

- バージョンアップを開始します。

6 バージョンアップが完了したら、 車のエンジンを止め (ACC OFF)、 約 10 秒間放置してから、再度 車のエンジンをかける (ACC ON) ● 本機が再起動します。

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

本機の映像 (TV、DVD、VTR、SD(動画)、USB(動画)) を、後席用モニターに表示できます。

- 別売の車両AVインターフェースコード (CA-LAV200D) の接続が必要です。(取付説明書)

準備

- 後席用モニターを、本機が接続されている入力モード (「ビデオ」など) に切り換えてください。

オーディオを切り換える (P.80)

- 本機および後席用モニターに、選んだオーディオが表示されます。
- [MAP] を押すと、後席用モニターに映像を出力したまま、本機のディスプレイを現在地画面に切り換えることができます。
- 後席用モニターには、走行中でも映像が出力されます。

カメラ付きリアモニターと接続して使う

カメラ付きリアモニター (CA-RMC900D: 生産完了品) の映像を、本機に割り込み表示させることができます。

- 別売の車両AVインターフェースコード (CA-LAV200D) の接続が必要です。(取付説明書)

カメラ付きリアモニターの設定をする

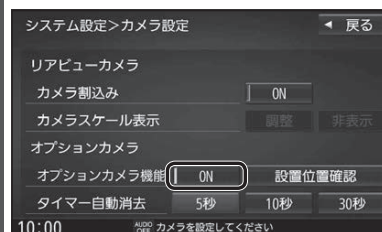
カメラ付きリアモニターをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

1 情報・設定メニュー (P.25) から システム設定を選ぶ

2 システム設定画面から その他設定を選ぶ

3 カメラ設定を選ぶ

4 オプションカメラ機能 ON を選ぶ



- オプションカメラがONになります。
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

5 タイマー自動消去の時間を設定する

- カメラの映像に切り換えてから、もとの画面に戻るまでの時間 (本機に映像が表示される時間) を設定します。
設定範囲: 5秒 10秒 30秒
[お買い上げ時の設定: 5秒]

6 設置位置確認を選ぶ

- カメラの映像が本機に表示されます。映像を見ながら、オプションカメラの設置位置の調整や画質の調整 (P.120) を行ってください。

カメラ付きリアモニターの映像を見る

準備

- 「ダイレクトボタン」を「オプションカメラ」に設定してください。(P.153)

現在地画面で [ダイレクトボタン] をタッチする



オプションカメラの映像が、本機に表示されます。



- タイマー自動消去 (左記) で設定された時間カメラの映像を表示して、現在地画面に戻ります。

お知らせ

- ランチャーメニューからオプションカメラの映像を表示することもできます。(P.40)

終了するには

映像表示中に、[MAP] を押す
または画面にタッチする

ETC2.0車載器と接続して使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

ETC2.0車載器を接続すると、VICSの情報提供サービスを受けたり、ETCとして有料道路で料金の自動支払いや通行ができます。

機種によっては、ETC2.0車載器側の機能が一部制限されます。

- ETC2.0車載器の一部のボタンは操作できません。
- ETC2.0車載器からの音声案内は行いません。
ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。

お知らせ

- 機種によっては、ETC2.0車載器から音声案内される場合があります。
 - ・ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき
 - ・ETCカードを入れたままエンジンを止めた(ACCをOFFにした)とき

VICS 情報提供サービス(ETC2.0) (P.74)

ITSスポット(道路に設置される路側無線装置)より電波ビーコン5.8 GHz VICS情報を受信し、ナビゲーションで活用できます。また、別売の光ビーコン対応ETC2.0車載器を接続すると、光ビーコンのVICS情報も受信できます。

- 高速道路上のETC2.0ではドライブ中の注意を促すため、落下物情報、渋滞末尾情報、前方静止画像情報を案内します。(P.76)
- 広域な道路交通情報や安全運転支援情報の内容を画像や簡易図形などでわかりやすく表示したり、音声で通知したりします。(P.76)
- 県境を越える広域の渋滞・規制情報*1を考慮したルート探索ができます。

*1 走行する道路により情報の提供範囲が異なります。

ETC2.0アップリンク

ETC2.0車載器に関する情報やナビゲーションで収集した情報(走行位置情報など)をITSスポットへ送信することをいいます。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

- 走行開始/終了地点など、個人情報に関わる情報は収集されません。
- アップリンクについては、ETC2.0車載器の説明書もご覧ください。
- ETC2.0アップリンクする/しないの設定ができます。(P.157)

ETC車載器として使う

ETC2.0車載器からの情報に連動して、本機から料金案内や、料金所で支払った料金の履歴を見ることができます。

- ETC車載器は、本機に接続できません。
- ETCカードまたはETC一体型クレジットカードをご使用ください。それ以外のカードを入れると、「ETCカードを確認してください。」と音声案内されます。
- カード入れ忘れ案内を「する」に設定してください。(P.157)
- ETCレーンの表示を「する」に設定してください。(P.155)

お知らせ

- 新しく設置されたETC料金所などでは、ETC拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみ行います。
- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCを利用できません。」と音声案内されます。料金所に進入している場合、停車して料金所の係員の指示に従ってください。
- 表示金額は、割引などにより実際に請求される金額とは異なる場合があります。

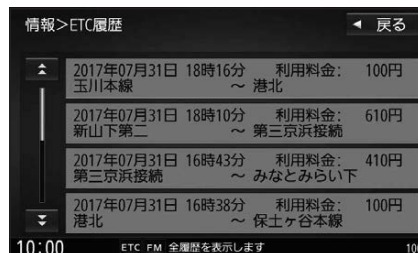
料金履歴を見る

- 1 情報メニュー(P.25)から
ETC情報を選ぶ

- 2 ETC情報画面から、
ETC履歴を選ぶ



- ETC履歴画面が表示されます。
(履歴100件まで)
- 100件を超えると古い順に削除されます。
- 件数が多いと、表示に時間がかかります。



- : ページ切換

お願い

- 料金所付近では、料金履歴を確認しないでください。**ETC履歴**を選んでETC履歴画面(上記)が表示されるまでは、ETC2.0車載器は路側アンテナと通信できません。料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

ETC管理情報を見る

- 1 情報メニュー(P.25)から
ETC情報を選ぶ

- 2 ETC情報画面から、
ETC管理情報を選ぶ



- ETC管理情報が表示されます。



リアビューカメラと組み合わせる

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

リアビューカメラの設定をする

リアビューカメラをご利用になる前に、下記設定を行ってください。

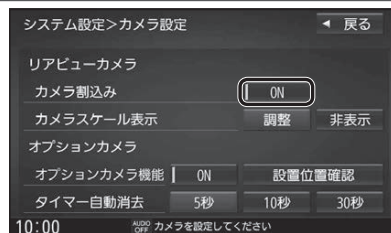
1 情報・設定メニュー (P.25) から **システム設定** を選ぶ

2 システム設定画面から **その他設定** を選ぶ

3 **カメラ設定** を選ぶ

4 カメラ割込み **ON** を選ぶ

- カメラ設定がONになります。
[お買い上げ時の設定: OFF]
- 再度選ぶと、OFFになります。

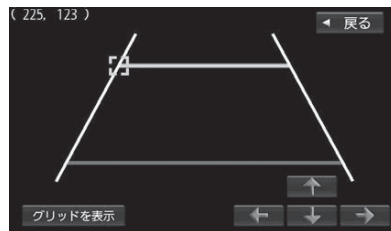


5 カメラスケール表示の **調整** を選ぶ

6 カメラスケールを調整する

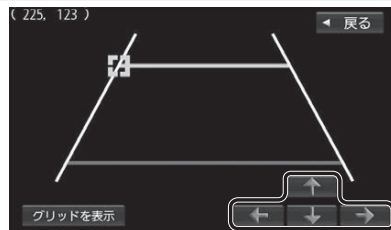
1 カメラスケールの調整したい点をタッチする

- タッチした場所が  で表示されます。

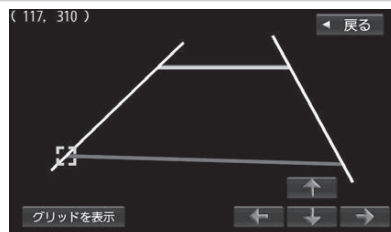


2 で位置を調整する

- **グリッドを表示** :
調整の目安となるグリッドを表示します。



3 手順6-1～6-2を繰り返して、4点を調整する



ビデオカメラと組み合わせる

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

- 別売の車両AVインターフェースコード (CA-LAV200D) の接続が必要です。
(取付説明書)

オーディオメニュー (P.24) から **VTR** を選ぶ

- 接続した機器の映像と音声が出力されます。



リアビューカメラに切り換える

カメラの映像は、視野・距離感が目視時とは異なります。車両を移動させる際には、必ず目視でも確認してください。

準備

- カメラ設定をしてください。(P.146)

車のシフトレバーを「R(リバース)」に入れる

- カメラの映像が表示されます。



お知らせ

- 車のシフトレバーを「R」に入れないと、カメラの映像は表示されません。

ドライブレコーダーと接続して使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

別売のドライブレコーダーを本機と接続して、運転の状況を記録できます。
録画した動画・撮影した静止画は、本機で確認できます。

ドライブレコーダーのカメラの角度を調整する

- 1
- 情報メニュー (P.25) から
ドライブレコーダーを選ぶ
●録画を停止します。

- 2
- ドライブレコーダー画面から
カメラモニターを選ぶ



●ドライブレコーダーのカメラの映像が表示されます。

- 3
- カメラの映像を見ながら、
角度を調整する



●調整のしかたは、ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

- 4
- 調整が完了したら、戻るを選ぶ
●ドライブレコーダー画面に戻ります。

- 5
- ドライブレコーダー画面 (上記) から
設定を選ぶ

- 6
- 「取付調整」と「SDカードの初期化」
を行う (P.149)

お知らせ

●ドライブレコーダーは、後席用モニターに出力できません。

走行中は、ドライブレコーダーのファイルは再生できません。
安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけてご覧ください。

[太字:お買い上げ時の設定]

項 目	設定内容/操作
画質	「高 画 質」: 高画質で録画する 「標 準」: 標準画質で録画する
音声録音	「す る」: 録画中、音声を録音する 「し ない」: 録画中、音声を録音しない
手動録画の自動停止	「 1 分 」: 手動録画開始後、1分で自動停止する 「 3 分 」: 手動録画開始後、3分で自動停止する 「自動停止しない」: 手動録画時に自動停止しない
動画情報表示	記録ファイル再生中の動画情報表示について、「する/しない」を設定します。 ●選ぶごとに、ON(する)/OFF(しない)が切り換わります。
急加速・急減速	急加速・急減速した場面で、動画情報を表示「する」/「しない」
駐車録画★	駐車録画した地点で、動画情報を表示「する」/「しない」
事故多発地点	事故多発地点で、動画情報を表示「する」/「しない」
合流地点	合流地点で、動画情報を表示「する」/「しない」
急カーブ	急カーブで、動画情報を表示「する」/「しない」
急加速・急減速の感度	「-」/「+」で、急加速・急減速の測定感度を調整する [調整範囲: 1(低感度)～3～5(高感度)]
急加速・急減速の感知音	「す る」: 急加速・急減速を記録すると、ブザーを鳴らす 「し ない」: 急加速・急減速を記録しても、ブザーを鳴らさない
起動音	「す る」: ドライブレコーダーの電源が入ると、ブザーを鳴らす 「し ない」: ドライブレコーダーの電源が入っても、ブザーを鳴らさない
取付調整	「調整する」: 自動的にドライブレコーダーの加速度センサーを最適化する ※ドライブレコーダー取り付け後、必ず行ってください。
SDカードの初期化	「初期化する」: ドライブレコーダーで使用しているmicroSDメモリーカードを初期化し、 おおよその寿命などの管理ができる状態にする (メモリーカード内のすべてのファイルが削除されます。) ※初めてmicroSDメモリーカードを使用するときや、microSDメモリー カードを交換したときなどに行ってください。
設定初期化	「初期化する」: ドライブレコーダーの設定をお買い上げ時の状態に戻す (録画・撮影された記録ファイルは削除されません。)

★ 駐車録画は、CA-DRO2D接続時のみ有効な機能です。

駐車録画	「す る」: 駐車中に振動を検知すると、自動で録画する 「し ない」: 駐車中、録画しない
駐車録画のお知らせ	「す る」: ACC ON後に駐車中録画があったことを、メッセージ表示でお知らせする 「し ない」: メッセージ表示をしない
駐車録画の感度	「-」/「+」で、振動を検知する感度を調整する [調整範囲: 1(低感度)～3～5(高感度)]
駐車録画の時間	駐車録画の記録時間を設定する [調整範囲: 10秒/30秒/1分]
駐車録画の無効時間	駐車録画モードになるまでの時間を設定する [調整範囲: 1分/3分/5分] ●ACC OFF後、駐車録画モードになるまでは、振動を検知しても録画は開始されません。

ドライブレコーダーと接続して使う

常時録画

ドライブレコーダーの電源が入ると、自動的に録画を開始し、1分ごとに記録ファイルをmicroSDHCメモリーカードへ保存します。microSDHCメモリーカードの容量がなくなると、自動的に古い記録ファイルから順に自動削除して繰り返し保存し続けます。

お知らせ

- 手動録画した記録ファイル(右記)、保存フォルダに移動した記録ファイル(P.152)は、自動削除されません。
- 常時録画で記録された、急加速・急減速情報のあるファイルは、通常は自動削除されません。ただし、microSDHCメモリーカードの空き容量がない状態で、新たに急加速・急減速情報のある映像を記録した場合は、古い急加速・急減速情報のある記録ファイルが自動削除される場合があります。

駐車録画 (CA-DR02D 接続時のみ)

駐車中 (ACC OFF 中) に車両に他の車が当たったり、いたずらなどの振動を検知すると、自動で録画を開始します。

- 駐車録画の設定については→P.149

手動で静止画を撮影する

準備

- 「ダイレクトボタン」を「ドライブレコーダー 静止画撮影」に設定してください。(P.153)

地図画面で をタッチする



- タッチした瞬間の静止画が撮影されます。

お知らせ

- ランチャーメニューから静止画を撮影することもできます。(P.40)

手動で動画を録画する

準備

- 「ダイレクトボタン」を「ドライブレコーダー 動画録画」に設定してください。(P.153)

地図画面で をタッチする



- 動画の録画を開始します。

「手動録画の自動停止」(P.149) が「1分」/「3分」に設定されている場合は、設定された時間になると自動的に録画を停止します。

「手動録画の自動停止」(P.149) が「自動停止しない」に設定されている場合は、手動で停止させるまで録画を継続します。

手動で録画を終了させるには

録画中に、地図画面で

をタッチする



- 動画の録画を停止します。

お知らせ

- ランチャーメニューから動画の録画を開始/終了することもできます。(P.40)

保存したファイルを再生する

1 ドライブレコーダー画面 (P.148) から再生を選ぶ

2 ドライブレコーダー再生リストからファイルを選び、▶再生を選ぶ

全表示：自動録画・手動録画の両方のデータを表示

手動録画：手動録画のデータのみ表示

「保存フォルダ」のファイルリストに切替

動画/静止画を切り換える



↑ ↓ : ページごとに切替

+1時間 -1時間 : 1時間ごとに切替

記録された動画情報をマークで表示

-  : 手動録画
-  : 駐車録画 (CA-DR02D 接続時のみ)
-  : 急加速・急減速情報がある
-  : 事故多発地点情報がある
-  : 合流地点情報がある
-  : 急カーブ情報がある

選んだファイルの再生を開始します。(右記)

お知らせ

- 右画面をタッチすると、全画面で動画または静止画を表示します。再度タッチすると、もとの画面に戻ります。

再生画面の操作

動画ファイル

速度メーター

録画地点のおおよその速度をグラフ表示

録画日時/位置情報/動画情報

録画した地点

リストに戻る



再生中のファイルを削除する

前/次のファイルに切替

加速・減速メーター
録画地点の加速・減速(加速度)を、6段階の色の広がり度でグラフ表示(加速度が強いほど色が広がる)

静止画ファイル

撮影日時/位置情報

撮影した地点

リストに戻る



再生中のファイルを削除する

前/次のファイルに切替

撮影した地点を目的地に設定する

ドライブレコーダーと接続して使う

ファイルを保存フォルダへ移動する

自動削除されたくない記録ファイルを保存フォルダへ移動させます。

保存フォルダに保存されたファイルは、自動削除されなくなります。

※ドライブレコーダーの処理状況により、保存フォルダへの移動や削除が極端に遅くなる場合があります。移動や削除が完了するまでお待ちください。

- 1 ドライブレコーダー再生リスト(P.151)から、移動させたいファイルを選び、**保存**を選ぶ



- 2 はいを選ぶ

- 3 OKを選ぶ

- 選んだファイルが保存フォルダへ移動します。

フォルダ内のファイルをすべて削除する

- 1 ドライブレコーダー再生リスト(P.151)から、削除したいフォルダのリストを表示させ、**全削除**を選ぶ



- 2 はいを選ぶ

- 選んだフォルダ内の全ファイルが削除されます。